

令和4年度企画展

東有年・沖田遺跡のひみつ

～県史跡指定30周年記念展～

展示会期

6月15日
～9月5日

赤穂市立有年考古館



弥生土器の出土したようす

東有年・沖田遺跡のひみつ

～史跡指定30周年記念展～



古墳から出土した装飾付須恵器

特に発掘調査で発見された弥生時代後期（約1,800年前）と古墳時代後期（約1,500年前）の集落は特に大きなもので、墓や古墳なども一緒に発見されたことから、当時の集落のようすが分かる典型的な遺跡として、平成4（1992）年に兵庫県史跡に指定されました。

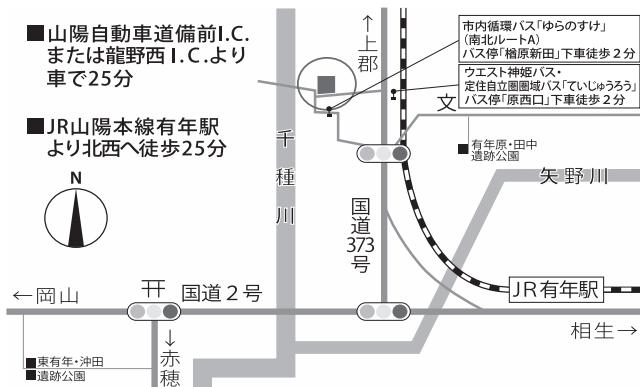
今回の展示では、史跡指定30周年を記念して、東有年・沖田遺跡の発掘調査成果を紹介し、そのひみつに迫ります。

兵庫県赤穂市東有年にある東有年・沖田遺跡は、ほ場整備にともなって昭和63（1988）年から平成4（1992）年まで調査がおこなわれました。

発掘調査によって、東有年・沖田遺跡は縄文時代晚期（約3,000年前）から室町時代（約500年前）までの大きな集落の遺跡であることが明らかになりました。



弥生時代の製塩土器と甕



〒678-1181 兵庫県赤穂市有年橋原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488

入館無料

- 休館日 ■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日
年末年始（12月28日～1月4日）
- 開館時間 ■ 午前10時～午後4時（入館は午後3時30分まで）
- Webサイト ■ 「赤穂市立有年考古館」で検索！
- Mail ■ kyosyogai@city.ako.lg.jp